

第七十三回帝國議會
衆議院

臨時通貨法案外一件委員會會議錄(速記)第三回

付託議案
臨時通貨法案(政府提出)
關稅定率法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和十三年三月十二日(土曜日)午前十一時
七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 駒井 重次君

理事福田關次郎君 理事池本甚四郎君

理事東條 貞君

渡邊玉三郎君 手代木隆吉君

藤井 浩然君 井上 知治君

高岡 大輔君 田万 清臣君

三木 武夫君

同日委員田万清臣君辭任ニ付其ノ補闕トシテ加藤鑠造君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

大藏參與官 中村三之丞君

大藏省主稅局長 大矢半次郎君

大藏省理財局長 關原 忠三君

大藏書記官 尾關 將玄君

農林省山林局長 村上富士太郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

臨時通貨法案(政府提出)

○駒井委員長 開會致シマス——東條君

○東條委員 此小額貨幣ノ現在出テ居リマ
スル量ヲ種類別ニ承リタイト思ヒマス、ソ

レカラ相當需要ガ増加スルト云フ御見込
ヤウデアリマスガ、ドレ位増加スル御見込
デアリマスカ、ソレヲ御伺シタイト思ヒマ
ス

○關原政府委員 小額貨幣ト云フ御尋デア
リマシタガ、補助貨幣ノコトト伺ヒマスガ、
昨年ノ十二月末現在ニ於キマシテ流通高ハ
四億七千万圓デゴザイマス、内譯致シマ
スト、銀貨ガ三億四千三百万圓、其中五十
錢ガ三億二千五百万圓デゴザイマス、其他
ハ二十錢、十錢以下ノ銀貨デアリマス、ソ
レカラ「ニッケル」貨ガ二千四百六十万圓デ
ゴザイマシテ、是ハ十錢ト五錢デゴザイマ
ス、ソレカラ白銅貨ガ七千九百万圓ゴザイ
マシテ、其中デ十錢ガ五千八百万圓、五錢
ガ二千万圓デアリマス、青銅貨及ビ銅貨ガ
二千二百五十万圓ゴザイマシテ、其中デ一
錢ガ二千万圓、アト二錢ト五厘ト一厘ガ極
ク少額ゴザイマス、其他ノモノニ於テ八十
万圓バカリゴザイマシテ全體ニ於キマシテ
四億七千万圓ニナツテ居ルノデアリマス、
大體補助貨ノ増加ノ傾向ニ付キマシテハ、
昨日モ申上ゲマシタヤウニ、從來五%位ツ
ツ増加シテ居ッタデアリマスガ、昨昭和十

二年ニ於キマシテハ約一〇%ノ増加ヲ示シ
テ居ルノデアリマス、事變ノ關係係國ノ歳
出ガ膨脹致シマシタリ、又民間ニ於ケル軍
需工業其他特殊ノ事業ノ盛ニナルニ伴レマ
シテ、流通量モ増加ヲ來シテ居ルモノト考
ヘラレルノデアリマシテ、此趨勢ハ十三年
度ニ於テモ現ハレルノデハナイカト考ヘテ
居ルノデアリマス

○東條委員 最近ノ兌換券ノ發行高ト、ソ
レカラ是モ無論此時局關係段々多クナッ
テ行クコトト思ヒマスルガ、例ノ四十八億
ノ公債ガ發行サレルト云フコトニナリマス
レバ、益殖エテ來ルコトハ勿論デアリマス、
サウ云フ風ニナリマシタ場合、將來凡ソド
レ位マデノ額ニ兌換券ノ發行高ガナルノガ
適當ダト云フ御見込デアリマセウカ、サウ
云フ點ノ御見込デアリマシタナラバ承ッテ
見タイト思ヒマス

○中村政府委員 最近ニ於ケル日銀兌換券
ノ發行高ハ、昨年ノ年末ニ於キマシテ二十
三億九千万圓、是ハ最近ニ於ケル「レコー
ド」デアリマス、一月ニ入りマシテ次第ニ收
縮ヲ致シマシテ、二月ハ御承知ノ如ク七月
ト相對應致シマシテ、取引ガ比較的關係ナ

時デアリマスルガ、最近即チ三月十日ニ於
キマシテ約十七億圓ノ發行デアリマス、東
條サンノ仰セノ如ク、今後取引ノ膨脹等ニ
連レマシテ、兌換券ノ増發モ、從來ノ
「レコード」ヨリモ平時的ニ多少増加スルト
云フコトハ觀察シ得ラレルノデゴザイマス

○東條委員 此通貨ノ流通高ト物價トノ關
係ハ申スマデモナク、非常ニ密接ナ關係ヲ
持ッテ居リマス、政府ハ出來ルダケ物價ノ騰
貴ヲ抑制シテ行ク方針デ居ラレルコトモ、
各種ノ委員會等ニ於テ伺ッテ居ルノデアリ
マス、厩大ナ軍事費ガ使ハレルコトニナレ
バドウシテモ殖エテ行クコトハ勿論デアリ
マセウカ、之ヲドレ位ノ程度マデニ抑ヘテ
行クコトガ適當ト御考ヘニナツテ居リマセ
ウカ、其點ニ付テノ御意見ヲ承リタイ

○中村政府委員 所謂惡性「インフレーシ
ョン」ニ伴ヒマスル通貨ノ不當ナル膨脹ハ
抑制致サナケレバナリマセヌ、併ナガラ經
濟界ノ實質的擴大ニ伴ヒマシテ、取引ノ量
ガ多クナリマスルニ連レマシテ、ソレニ伴
フ通貨ガ殖エルト云フコトハ是ハ自然ノ趨
勢デアルト思フノデゴザイマス、殊ニ軍需
景氣ト申シマスカ、軍事豫算ノ散布ニ伴ヒ

マシテ、民間ニ金ガバラ撒カレルト云フコトニナリマス、小額紙幣トカ、所謂補助貨ノ如キモノガ一層拂底ヲシテ來ルト云フ見込ヲ付ケマシテ、茲ニ小額紙幣ノ準備ヲ致シタ次第デゴザイマス、御承知ノ如ク目下保證準備ハ十億圓ノ限度ヲ以テセラレテ居ルノデアリマス、隨テ最近限外發行ガ相當多ク繼續ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、此處デドレダケノ擴張ヲスルカト云フコトハハッキリ申上ゲルコトハ出來マセヌガ、是等ニ對シテ適當ナル方策ヲ考ヘテ居リマシテ不日結論ヲ見ルヤウニナツテ居ルノデゴザイマス

○東條委員 色々ナ機會デ惡性「インフレーション」ノ起ラヌヤウニヤツテ行カナケレバナラヌト云フ大藏當局ノ御意見ハ頻リニ承ツテ居ルノデアリマスガ、通貨ノ膨脹ガ段々速度ガ早クナツテ行クト云フヤウナ傾向ニナツテ來マシテ、サウ云フ徵候ガ見エマス場合ニ於テハ何等カ之ニ對シテ抑制ノ策ヲ執ラレルヤウナ御考ヲ持ツテ居ラレルノデアリマセウカ、其點ヲ承リタイト思ヒマス

○中村政府委員 御承知ノ如ク一志二片ヲ堅持スルト云フコトガ現在ノ大藏省ノ方針デアリマス、隨ヒマシテ此線ガ破ラレナイ以上ハ、爲替崩壞ニ伴フ國內ノ惡性「イン

フレーション」ト云フコトヲ防止シ得ルト思ヒマス、又屢、大藏大臣ガ申シマシタ如ク、戰時經濟ニ於キマシテハ、或ル意味ニ於テ自然經濟ニ歸ラントスルノデアリマシテ、其自然經濟ト申シマスノハ物資ニ重キヲ置ク、即チ物ノ需給ヲ主トシテ居ル、歐羅巴大戰ノ經驗ヲ見マシテモ、金モ必要デアアルガ、同時ニ物資ガナケレバ戰ガ出來ヌト云フヤウナ例モアルノデアリマスカラ、斯ウ云フ物資ノ需給ノ圓滑ヲ期シテ行ク、又政府ノ資金ノ散布ニ付キマシテモ、一時ニ多額ノ資金ヲバラ撒クト云フヤウナコトデハナクシテ、ヤハリ公債ノ消化ト相伴ヒマシテ、ソコニ日本銀行ガ適當ナル金融統制政策ヲ立テマシテ、大局的ニ惡性「インフレーション」ノ防止ヲ爲シテ行クト云フコトハ、私共ト致シマシテハサウ云フ傾向ニ行カナケレバナラヌト斯様ニ思フテ居ル次第デゴザイマス

○東條委員 サウ云フ根本的ノコトヲ幾ラ蒸シ返シテ居ッテモ仕方ガナイノデアリマスガ、例ノ震災ノ時ニ小額紙幣ヲ發行サレタノデアリマシテ、ア、云フ場合デアリマスルカラ、中々適當ナモノガ得ラレナカッタト云フ事情モアリマシタラウケレドモ、紙質ナドガ非常ニ粗末デアリ印刷モ洵ニ惡イ、

隨テ小額紙幣ヲ渡サレマスルト、何トナク普通人間ガ金ト云フモノニ對シテ持ッテ居ル觀念ト違ッタ嫌ナ感ジマス、何ダカ棄テテシマヒタイヤウナ感ジラ持ッタノデアリマシタガ、今度ノ少額紙幣ハ以前ノ十錢、二十錢ト云フヤウナ小サイモノデハナク、五十錢デモアリマスルシ、相當ノモノヲ御造リニナルダラウト想像致シマスガ、併シ時局關係デ紙ナド非常ニ高クナツテ居リマス、紙質ハ今ノ五圓、十圓ニ使ハレテ居ルノト同ジモノヲオ使ヒニナルノデアリマセウカ、或ハモット粗末ナモノニナルノデアリマセウカ

○關原政府委員 小額紙幣ノ紙質ニ關スル御意見ハ洵ニ御尤デアリマシテ、補助貨幣デアルト云フ點、ソレカラ取引ノ便ト云フコトモ考ヘナケレバナラヌシ、又衛生上ノコトモ考ヘナケレバナリマセヌ、此前ニ大正六年カラ九年ニ互リマシテ發行致シマシタ小額紙幣ノ紙質ヨリモウ少シ宜イモノデ拵ヘタイト云フコトデ今研究致シテ居リマス、併シ日本銀行ノ一圓兌換券マデノ紙質ニハ至ラナイ、其中間位ノ所デ適當ナ紙質ヲ選ンデ、貨幣トシテノ色々ノ目的ニ成ベク合フヤウニ致シタイト今研究致シテ居リマス

○東條委員 火災其他ニ依リマシテ兌換券ナドガ滅失スルモノガ相當量アルト思フノデアリマスガ、斯ウ云フモノハハッキリシタ御調ハ付カヌカモ知レマセヌケレドモ、現在マデノ中ニ凡ソ是位ハ滅失シタノデアラウト云フヤウナ大凡ノ見當デモ分ッテ居リマスナラバ、承リタイト思ヒマス

○關原政府委員 御尋ノ點ハ非常ニ難シイ問題デゴザイマシテ、此前ノ小額紙幣ノ發行高、燒却高竝ニ發行殘高ヲ調ベテ見マスルト、昨日モ申上ゲマシタヤウニ大正六年カラ十二年マデノ間ニ四億四百萬圓發行致シテ居リマス、是モ昨日申上ゲマシタガ、硬貨ト違ヒマシテ、紙幣ハドウシテモ損傷ノ時期ガ早ク參リマスノデ、大正六年ニ發行致シマシテ大正八年カラ相當ノ燒却ヲ致シテ居リマス、ソレデ最近マデノ燒却致シマシタ總計ガ三億九千三百万圓ニ上ツテ居リマシテ、昨年末ノ發行殘高ガ千九十六萬圓ト云フコトニナツテ居リマス、併シ現在殆ド小額紙幣ノ流通サレテ居ルノヲ見ナイト云フヤウナ狀態ニナツテ居ルノデゴザイマスカラシテ、此中ニ於キマシテハ相當ノ金額ハ今御話ニナリマシタヤウニ或ハ滅失シタモノモアルノデハナイカト想像サレルノデアリマスケレドモ、之ヲ何ト申シマスガ、

追ッテ参リマス方法ハ今日ノ所マダナイノ
デゴザイマス

○東條委員 小額紙幣ノハ承リマシタガ、
小額紙幣デナク、例ノ大キナ方ノ兌換券ノ
大體ノ見當ガ分レバ承リタイト思ヒマス、
ソレカラ斯ウ言フノハ私共調ベナイデ甚ダ
ドウモ迂闊デアリマシタガ、結局ドウ云フヤ
ウナ風ニ處理サレルノデアリマセウカ、或
ル年限ノ間經ッタナラバ、残ッタモノハ滅失
シタモノトシテ、ソレハドウ云フ風ニ處置
ラスルトカ、其處分方法ニ付テ何カ法規ガ
出來テ居ルノデアリマセウカ、マダ何モ出
來テ居ナイノデアリマセウカ

○關原政府委員 小額紙幣ノ發行殘高ニ付
キマシテ之ヲ處理スル場合ニ於キマシテハ、
色々立法手續ガ要ルト思ヒマス、強制通用
力ヲ廢止致シマシテ、一定期間ニ之ヲ引換
ヘル、其期間ヲ經過シタナラバモウ效力ヲ
失ハシメルト云フコトニスルノデハナイカ
ト思ヒマスガ、マダ其手續ガ決ッテ居ラナイ
ノデアリマス、ソレカラ兌換券ニ付キマシ
テノ御質問デゴザイマシタガ、是ハ昭和二
年ニ五圓、十圓、二十圓、百圓ノ兌換券ニ
付キマシテ兌換銀行券整理法ノ協賛ガアリ
マシテ、慥カ十二年間ダツタト思ヒマスガ、
其間ニ引換ヘテ其以後ハモウ引換ニ應ジナ

イト云フコトニナリマス、サウシマスト其
引換ニ應ジナイモノガ若シアリマシタナラ
バソレハ日本銀行ノ利益ニスルト云フコト
ハ適當デナイノデアリマシテ、ソレニ相當
スル金額ダケハ政府ニ納付サセルト云フコ
トヲ其法律ニ依ッテ御協賛ヲ經タコトモゴ
ザイマスガ、ソシヤウナ形ノ整理ラスル
ダラウト思ヒマス、唯此分ハ政府ノ發行ス
ルモノデゴザイマスカラ、引換ニ應ジナケ
レバソレダケハ政府ノ所得ニナル、斯ウ云
フコトニナルノデアリマス

○東條委員 今度出來マスル硬質ノ方、是
ハ「アルミニウム」モ「ブロンズ」モドチラモ
相當質ノ軟イ金屬ノヤウニ素人考ラ持ッテ
居リマスガ、是ノ合金ニナリマス、ド
ンナヤウナ程度ノモノニナルノデアリマセウ
カ、無論「ニッケル」ノヤウナ物ニハ行キマ
スマイガ、白銅ヨリモト軟イモノニナル
ノデハナイカト思フノデアリマスガ、ド
ンナ質ノモノデアリマセウカ

○關原政府委員 御話ノヤウニ「ニッケル」
程ノ硬度ハナイト思ヒマスガ、「アルミニウ
ム」「ブロンズ」ノ特徴トシテ擧ゲラレテ居
リマスコトハ、貨幣トシテ非常ニ優美ナ色
素ヲ持ッテ居ル、ソレカラ硬度モ比較的硬ク
流通上ノ摩擦ガ少イ、ソレカラ貨幣ノ製造

技術ノ上カラ言ヒマシテ「ニッケル」ヨリモ
餘程作業能率ガ擧リ得ル點ガゴザイマス、
ソレカラ之ヲ鑄潰ス場合ニハ電氣分解ヲシ
テ直チニ精製銅ヲ造ルコトガ出來ル、斯ウ
云フヤウナ特徴ガアルヤウニ思ッテ居リマ
ス

○東條委員 私ノ質問ハ是デ終リマス

○福田委員 私ハ遅レテ参リマシタノデ、
私ノ御問シタイ事ガ既ニ政府委員ニ於テ答
辯サレテ居ッタリスル點モアルカモ知レマ
セヌガ、其邊ハ然ルベク御注意ヲ願ヒマス

今回ノ補助貨ノ制定ハヤハリ五錢、十錢
デアリマスガ、或ハ一錢銅貨ノ如キモノモ
現在アリマスノデハ質ニ少シ價格ガ掛リ過
ギルカラ、ソレヨリ少シク安イモノデ作り
タイト云フ趣意ナノデアリマスガ、今御話
ニ依リマス、製造能力ガ良イカラト云フ
ヤウニモ聞エマスガ、ソレハドウ云フ趣意
カラ、現在アリマスルモノヲ改造シナケレ
バナラヌモノデアリマスガ、其邊ヲ承リタ
イト思ヒマス、ソレカラ元來造幣局ノ斯ウ
云フ通貨ノ製造ニ當リマシテハ、餘程素品
ノ亂雜ヲ取扱ガアルト云フコトハ、歷代内
閣ニ於テモズット認メラレル所デアリマス、
其方面ニ關スルコトハ、關原政府委員ハ能
ク御承知ノコトト思ヒマス、例ヘバ十錢白

銅ヲ約三百萬圓程造ッテ置イテ、ソレヲ又今度
ハ態々費用ヲ掛ケテ目潰シマシテ、滿洲國ヘ
持ッテ行ッテ五六萬圓デ拂下ゲタト云フヤウ
ナ、ドウモ斯ウ云フ補助貨ノ製造ニ付テ要
ラザル手數ヲ掛ケ、要ラザル國費ヲ使ヒマ
シテ、サウシテ非常ナル損失ヲ國家ニ與ヘ
ルト云フコトガ色々行ハレテ居ルノデアリ
マシテ、斯ウ云フ補助貨ヲ新ニ御造リニナ
ルト云フノハ、今ノ能率ガ上ルト云フコト
カ、素材ノ簡易化ヲ御圖リニナル主義ナノ
カ分リマセヌガ、若シサウト致シマスルナ
ラバ、サウ云フ無駄ハアリマスマイガ、今
マデノヤウナコトノナイヤウニ十分御注意
ヲシテ戴カナイト、折角斯ウ云フ法案ヲ御
出シニナッテモ、其效果ガ少イノデハナイカ
ト私思ヒマス、ソレカラ五十錢ノ小額紙幣
ノ發行デアリマスガ、是ハ現在五十錢銀貨
ト云フモノガ出テ居リマスガ、銀ノ保有ヲ
意味サレテノ五十錢ノ紙幣ヲ御發行ニナル
ノデアリマスガ、其邊ト併セテ御伺シテ見
タイト思ヒマス

○中村政府委員 今回ノ臨時通貨ノ採用ハ
「ニッケル」、亞鉛等ノ如キ原料ヲ節約シテ、
國際貸借ノ改善ノ一助ニシタイト云フコト
ガ目的デアリマス、現在ノ補助貨幣ト臨時
通貨ノ品位、量目ハ變リナイノデゴザイマ

ス、小額紙幣ノ發行ハ、銀ノ節約ト云フコトモ一ツノ考デアリマス、尙ホ造幣局ノ事柄ニ付キマシテハ、理財局長ヨリ御説明ヲ申上ゲマス

○關原政府委員

只今福田サンカラ造幣局ノ素材ノ處理方ガ亂雜ニナツテ居ルト云フヤウナ御話ガゴザイマシタガ、私共ハサウ考ヘナイノデゴザイマシテ、素材ノ處理ハ、法律勅令其他ノ規定ニ從ヒ嚴重ニ處理サレテ居ルノデゴザイマシテ、一件モサウ云フヤウナ御非難ヲ受ケルコトハナイト考ヘテ居リマス、御學ゲニナリマシタ白銅ノ問題ハ、是ハ數年前ノコトデアルト考ヘテ居リマスガ、白銅ヲ回收シ、ソレヲ分解シテ素材ニシテ處分スルノデアリマス、所ガ技術上白銅ハ銅ト「ニッケル」ニ之ヲ分ツコトハ非常ナ困難デゴザイマシテ、相當ノ經費ガ要ルノデゴザイマス、ソレデアリマスカラ、玆ニ白銅其モノヲ欲シイト云フ者ガ現レテ參リマシタノデ、白銅及ビ「ニッケル」ノ素材ノ價值ニ於テ之ヲ引渡シタノデアリマス、寧ロ政府ノ方ハ之ニ依ツテ利益ヲ得テ居ルヤウナ譯デアリマシテ、決シテ不當ナコトハナイノデアリマス

○福田委員

造幣局ノ中ニサウ云フ不都合ナコトハナイト云フヤウナ御辯明デアリマ

スガ、又只今私ノ學ゲマシタコトモ不都合ハナイト云フ御話デアリマスガ、三百万圓カラノ十錢白銅ヲ造ルニハ幾ラノ費用ガ掛ルノデアリマスカ、又滿洲ニ其儘ヲ持つテ行ケバ、是ガ日本ノ通貨トシテ滿洲ノ者ガ利用スル虞ガアルカラ、ソレヲ通貨ニナラスヤウニ菊ノ御紋トカ十錢ノ文字トカト云フモノヲ一々目潰シラスル、ソレニハ機械デ以テ正常ナル十錢白銅ヲ造ルヨリモ目潰シスル方ガ遙ニ手數ガ掛ルノデアリマシテ、之ニ對シマスル費用ト云フモノハ、製造ト之ヲ潰スノニ莫大ニ掛ツテ居リマス、折角拵ヘタ而モ、不合格デモナイ莫大ナモノヲ目潰シラシテ、ソレヲ能ク金額ハ覺エマセヌガ、三百万圓ノ日本ノ通貨トナルベキモノヲ、四五方圓デ拂下ゲラレタと思ツテ居ル、斯様ナコトハ今舉ゲマスノハ一例デアリマスケレドモ、相當ニアルヤウニ窺ハレルノデアリマス、此邊ハ關原政府委員ハ其當時ノコトヲ能ク御承知デナイノデアリマスカ、造幣局内ニ於ケルサウ云フヤウナコトハ非常ニ國民ノ疑惑ヲ招クモノデアリマスシ、今ハ全ク日本紙幣ハ不換紙幣ノヤウナ實態ニナツテ居リマスガ、其當時ハ皆紙幣ニ約束シテアルヤウニ、幾ラデモ金ヲ兌換ヲシタモノデアリマス、サウシマスト、サウ云フヤウ

ナコトガアリマスト、金ノ保有含有、又實際ノ十圓ナラ十圓ノ金含有ノ量ニ至ル迄疑フヤウニナルト大變デアリマス、サウ云フヤウナ浪費、サウ云フコトガアリマセヌヤウニシテ貫ハナケレバ困ルト思フノデアリマス、ソレデアリマスカラ、ソレデ儲ケテ居ラレルカドウカ知リマセヌケレドモ、ソレヲ製造スル費用トソレヲ目潰シスル費用ト云フコトニ付テハ、其當時御計上ナサラナカッタ、サウシマスト、決シテ儲ケタドコロデハナイ、大變損ダ、ソレヲ製造スルト云フコトハ、要ラヌモノマデ何故造ツタカト云フコトニナリマスガ、爾今御注意ヲ促サナケレバナリマセヌ、ソレカラ將來ノ紙幣ノ圖案ニ付テハ、本會議デモ一寸問題ニナツテ居リマシタガ、ソレニハ豫メ御草案ガ出來テ居ルト思ヒマスガ、ドウ云フ圖案デ、ドウ云フ形デ、ドノ位ノ大キサニナルノデゴザイマスカ

○關原政府委員

造幣局ノ白銅貨ノ種類ニ付キマシテハ、大分古イコトデアリマシテ、今數字等ヲ忘レテシマツテ居リマスガ、唯數字ハアナタノ御述ニナリマス所トハ少シ違フテ居ルノデアリマシテ、新シク拵ヘタモノヲ處分シタト云フノデハナイノデアリマシテ、御承知ノヤウニ白銅貨ヲ「ニッケル」貨幣

ニ段々換ヘテ行クト云フ所作ヲ致シテ居リマシタノデ、白銅貨ガ政府ニ回收サレタノデアリマス、是ハ地金トシテ處分シナケレバナリマセヌ、併シ今白銅貨ノ銅ガ七百五十、「ニッケル」ガ二百五十ト云フ成分ヲ以テシテ居ル地金ニ付テハ、世間ニ需要ハナイノデアリマス、デスカラドウシテモ是ハ溶解シタル上デ分解シテ銅ト「ニッケル」ニ分ケナケレバナラスノデスガ、銅ト「ニッケル」ニ分ケルニハ非常ニ費用ヲ要スルノデアリマス、デアリマスカラ溶解シテ分ケズニ、偶、需要者ガゴザイマシタカラ、ソレニ地金價格ヲ以テ賣ツタノデアリマス、言換ヘテ見マスレバ、丁度分解スル經費ガケガ國家ノ利益ニナツタトスウ云フコトデアリマスカラ、此點ハ一ツ辯明シテ置キマス

○福田委員

只今ノ御答辯ノ中、マダ圖案ハ決マツテ居ラスノデアリマスカ、ソレヲ承リタイ、ソレカラ造幣局ノ通貨ノ素材拂下ニ付テハ、モウ是ハ水掛論デアリマスカラ

申シマセヌ、唯自今サウ云フコトヲ大イニ御注意ヲシテ戴キタイ、ソレカラ此補助貨ノ御發行ハ、何時頃カラ御實行爲サル御積リデアリマスカ

○關原政府委員 昨日モ參與官カラ御答辯申上ゲマシタガ、兩院ノ御協贊ヲ經マシテ、法律ニナリマシタナラバ、出來ルダケ早く實行シタイト思ヒマシテ、下準備等ハ現在ヲサシ、怠リナクヤッテ居リマス

○福田委員 只今參與官ノ御話デハ、素質ニ付テハ今ノト餘リ變ラスト云フ風ノ御話デゴザイマシタガ、其點モ承リタイ、ソレカラ今度是ハ素材ガ變ッテ居ルノデスガ、變リマス爲ニ國家トシテ利益ヲ致シマスモノハ、ドノ位トナルノデアリマセウカ、ソレカラ現ニ五十錢ノ銀貨ト云フモノガ紙幣ニ變リマスガ、實際ノ五十錢ノ銀貨ノ量目ハ、現在ノ銀ノ相場トシテドノ位ノ實際價值ヲ有スルノデアリマスカ

○關原政府委員 一錢、五錢、十錢ニ付キマシテハ素材ハ現行貨幣法ト違ッタモノヲ用ヒルノデアリマス、サレバコソ此法律ノ御協贊ヲ必要トスルノデアリマス、併シ斯ウ云フ風ニ變ヘマシタ場合ニ於キマシテ、現在ノ素材ヲ以テ致シマスルモノト比較致シマシテ、政府ガ製造費ニ於テドノ位安ク

上ルカドウカト云フヤウナ御質問ト考ヘマスガ、幾分製造費ハ安クナルト考ヘマス、其程度ノ御答ヲ申上ゲル外ナイト考ヘマス、ソレカラ五十錢銀貨ノ素材ノ價格竝ニ製造費或ハ五十錢一個ニ依ッテドレダケ掛ルカト云フヤウナコトニ付キマシテハ、昨日モ申上ゲマシタガ、此點ハ從來申上ゲナイコトニシテ居ルノデゴザイマス、大體御計算ニナレバ、或ハ當ラズト雖モ遠カラズト云フ所ニ、御想像ガ付クト云フヤウナコトモアルト思ヒマス、偽造防止其他種々ノ方面カラ見マシテ、政府ハ此數字ハ申上ゲナイコトニ致シテ居リマスカラ、左様御諒承ヲ願ヒマス

○福田委員 ソレデハ其圖案デアリマスガ、今カラ御募集ニナルノデ、御採用ニハナッテ居ラヌノデアリマセウカ、過日本會議デモ他ノ同僚議員カラ申上ゲマシタヤウニ、成ベク日本ノ歴史、又國粹ト申シマスカ、國體若クハ民族ノ精髓ヲ發揮スルコトガ出來マシヤウニ、是ガヤハリ間接ニハ國民精神ノ涵養ノ上ニ於テ、總動員ニモ適スルデアラウト思ヒマスカラ、出來ル限リ其方面ニ御留意ヲ願ッテ、果シテ現在ノ圖案家ノ募集ニ應ジタ者デ、サウ云フヤウナモノガアリマスカドウカ分リマセヌガ、現在ドノ位ノ圖案

應募者ガアルヤウデゴザイマスカ

○中村政府委員 只今御質問ノ專柄ニ付キマシテハ、先般太田政府委員ヨリ、本會議ニ於テ答辯申上ゲマシタ通りデゴザイマス、而シテ去ル三月八日ノ官報ニ補助貨幣模様圖案懸賞募集ト致シマシテ、目下汎ク募集

中デゴザイマス、而シテ其募集規定ニ依リマスト第二圖案ノ内容トシテ「日本精神ヲ宣揚スルモノタルヘキコト」ト云フ一項ガアルノデゴザイマス、是ハ只今福田委員ノ申サレマシタ如ク、之ニ依ッテ國民精神總動員ヲ表象シ得ル懸賞募集ガ必ズ大藏省ニ集ッテ來ルダラウト思フノデゴザイマス、何分三月八日ニ初メテ官報ニ廣告サレタノデゴザイマシテ、締切ノ本月三十一日ニナリマセヌト、ドウ云フモノガ應募サレタカト云フコトハ、目下ノ所不明デゴザイマスガ、右様申シマシタル手段方法ニ依ッテ、折角御趣旨ノ通りニ懸賞募集ヲ致シテ居ルト云フコトヲ、茲ニ申上ゲ置キマス

○福田委員 私ノ質疑ハ是デ打切りマス

○駒井委員長 手代木サン

○手代木委員 是ハ全部ノ質疑ヲヤル譯デゴザイマスカ、關稅ノ方モ……

○駒井委員長 今日ハ臨時通貨法ダケデアリマス

○手代木委員 臨時通貨法ニハ質疑ハアリマセヌ

○駒井委員長 誰方カ質疑ヲ爲サル方ガゴザイマスカ

○東條委員 此程度デ質疑ダケハ打切りラレタラ宜イデハナイカト思ヒマス

○駒井委員長 只今東條君カラ質疑打切りノ御話ガゴザイマシタガ、別ニ質疑ヲ爲サル方モゴザイマセヌデシタラ、臨時通貨法ニ關スル質疑ハ、是デ打切ニ致シマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○駒井委員長 左様決定致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス、次會ハ明後日月曜日ノ午後一時カラ開會致シマス

午前十一時五十分散會

昭和十三年三月十三日印刷

昭和十三年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局